

三浦工業について

－会社情報・環境活動－

Aチーム：佐々木・末光・高橋・平岡・平野



会社概要



社 名：三浦工業株式会社 MIURA Co., Ltd.

本 社：〒799 - 2696 愛媛県松山市堀江町7番地

設 立：1959年（昭和34年）5月1日

代表者：取締役社長 高橋 祐二



会社概要



事業内容：

- ◆ 小型貫流ボイラ・船用ボイラ・廃熱ボイラ・水処理装置・食品機械・滅菌器・薬品等の製造販売
- ◆ メンテナンス
- ◆ 環境計量証明業 等

資本金：95億4,400万円（2009年9月30日現在）

従業員数：2,641名〔単独〕 3,476名〔連結〕

（2009年3月31日現在）

事業カテゴリ



- ◆ ボイラ
- ◆ 水処理機器
- ◆ 食品機器
- ◆ メディカル機器
- ◆ 特製ボイラ
- ◆ 船用機器
- ◆ 蒸気機器
- ◆ ポンプ・ボイラ部品
- ◆ 家庭用軟水器
- ◆ 三浦科学研究所

事業内容



《事業拡大》

- ・ 水処理機器
- ・ 特機製品
- ・ 食品機械
- ・ メディカル機器

＋製品を支えるメンテナンスにも注力

メンテナンス事業

37%

メンテナンス

ZMP/M-NETシステム



ボイラ等販売事業

63%

小型貫流ボイラおよび関連機器

蒸気ボイラ/温水ボイラ/
システム機器



水管ボイラおよび冷熱機器

特機製品 舶用機器
食品機械 メディカル機器



水処理装置および薬品

水処理機器
業務用軟水装置
家庭用軟水器
薬品



売上高
66,354
百万円
(2010年3月期)

理念体系



企業理念

1. 熱・水・環境の分野で世界を舞台に、資源の有効活用と環境に優しい社会の創造に貢献します。
2. 顧客に役立つ技術を磨き、顧客に愛され・信頼される企業となります。
3. 品性を重んじ、社員が誇りを持って働ける企業となります。

経営指針

1. グループの総合力でグローバル化を推進する。
2. テクノサービスで世界のベストパートナー企業を目指す。
3. 社員の潜在能力が最大限発揮できる職場作りを目指す。

ミウラウェイ

1. 創造と挑戦
2. 信頼と対話
3. 公平と公正

モットー

『我々はわが社を最も働きがいのある、最も働きやすい職場にしよう』

環境へ取り組むきっかけ



環境に良い影響を与える商品開発を進める



「自らも環境に配慮した
活動を行うグループでありたい」



“環境”へ取り組む

環境への取り組み



2007年

- ◆ ミウラグループ ISO14001取得
- ◆ 新入社員研修にEMS一般教育導入

※EMS…環境マネジメントシステム

環境活動3つの柱

- ①製品による環境貢献
- ②事務所・工場での環境配慮
- ③環境に関する社会貢献

①製品による環境貢献



1、三政府による森林破壊の防止 排ガス中のNOx煤塵を低減

- ◆ 予混合バーナの開発：ノンファーンレス缶体
- ◆ シースルーバーナの開発
- ◆ 低NOx 脱硝技術の開発

2、CO2の排出による地球温暖化の防止 効率アップでCO2の排出量を低減

- ◆ 高効率ボイラ・潜熱回収ボイラ（効率100%）
- ◆ コージェネレーションシステム

①製品による環境貢献



3. フロンによるオゾン層破壊の防止 フロン不使用によるオゾン層の保護
 - ◆ 洗浄用膜式脱気装置の開発
4. 汚水排出による水質汚濁の防止 薬品不使用による水質保護
 - ◆ ボイラ用脱酸素装置の開発
 - ◆ ビル用配管防食用脱気装置の開発
 - ◆ 純石けんが使える「ホームソフナー」の開発
5. ダイオキシン等汚染物質の分析、分解技術の開発
 - ダイオキシンの分析と分解技術の開発
 - ◆ 三浦環境化学研究所

②事務所・工場での環境配慮

③環境に関する社会貢献



②

- ◆ 3年間取り組んできた紙使用量や
ごみの削減、省エネ等

③

- ◆ 3か月ごとに実施している
近隣の清掃等のボランティア活動
- ◆ ペットボトルキャップやプルタブ
古切手等を回収しながら社会貢献に活かす

その他の活動



- ◆ 東京商工会議所主催のエコユニットに登録
- ◆ 「ECO仙人プロジェクト」
 - ・ eco検定千人合格を目的としたもの
 - ・ 社員の環境に対する意識を高めるため
 - ・ 合格するとエコピープルと認定される
 - ・ 全社で1754人（社員の50%）がエコピープル